

(内容、デザインについては作成中)

モデル地域の状況等について

川崎区の特徴

～ 川崎区ってどんなところ？ ～

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

川崎区の特徴 川崎区ってどんなところ？

地形の特徴

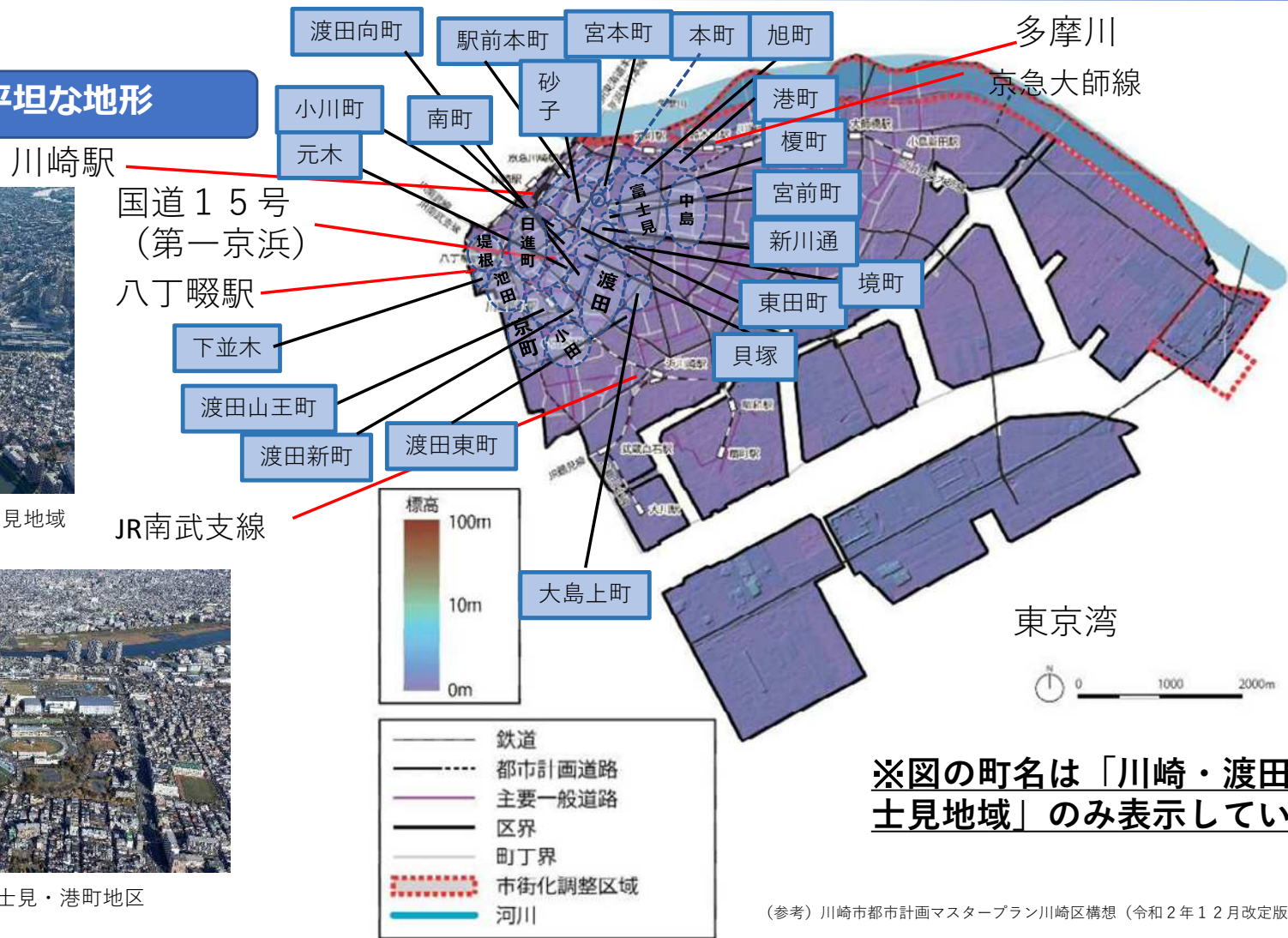
- 東京湾側に向けた平坦な地形



多摩川上空から見た川崎・渡田・富士見地域



川崎駅周辺と富士見・港町地区



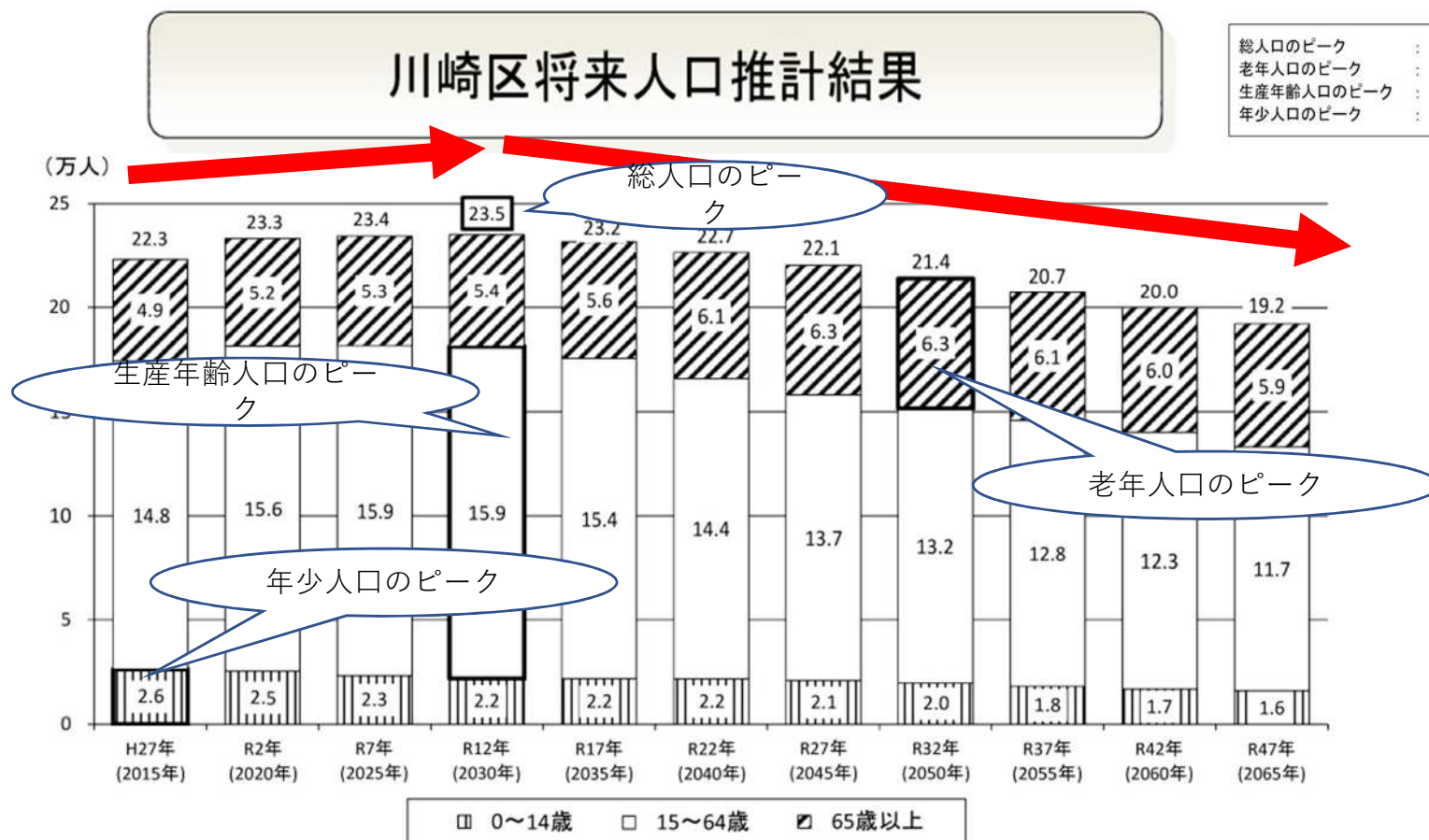
第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

川崎区の特徴 川崎区ってどんなところ？

川崎区の人口は令和12（2030）年頃の約23.5万人をピークに、その後は減少過程への移行が想定されています。

市全体の推計

総人口のピーク	: 令和12 (2030) 年頃	約 23.5万人
老年人口のピーク	: 令和32 (2050) 年頃	約 6.3万人
生産年齢人口のピーク	: 令和12 (2030) 年頃	約 15.9万人
年少人口のピーク	: 平成27 (2015) 年頃	約 2.6万人



資料：令和4（2022）年2月川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた将来人口推計（更新版）

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

川崎区の特徴 川崎区ってどんなところ？

- 夜間人口100人に対する昼間人口は117.3人。

(参考) 令和2年度国勢調査

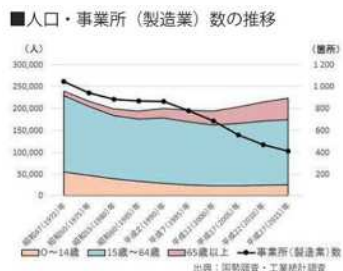
市内で唯一昼間人口が夜間人口を上回っているよ

イラスト

就業地としての性格をもっているのかな

- 工業及び商業関係の事業所数が市内で1番多い

(参考) 令和2年度国勢調査



製造業の事業所数は市内1位だけど、減少を続けているよ

イラスト

新しい宅地の開発によって新規住人の流入があるかも

- 自転車の利用者が他区と比べると多い

(参考) 令和2年度国勢調査及び令和2年度区民アンケート



平坦な地形であることから、多くの市民が通勤・通学、買い物等に自転車を利用しているよ。区民アンケートの回答者の60%以上が普段から自転車を利用していると答えているよ。

イラスト

施設に駐輪場があると便利かも

川崎区の特徴 川崎区ってどんなところ？

区民アンケートの例

令和2年度川崎区区民アンケート

調査機関：令和2（2020）年
11月～12月

調査対象：川崎区在住の満18歳以上の男女個人
（住民基本台帳から無作為抽出）

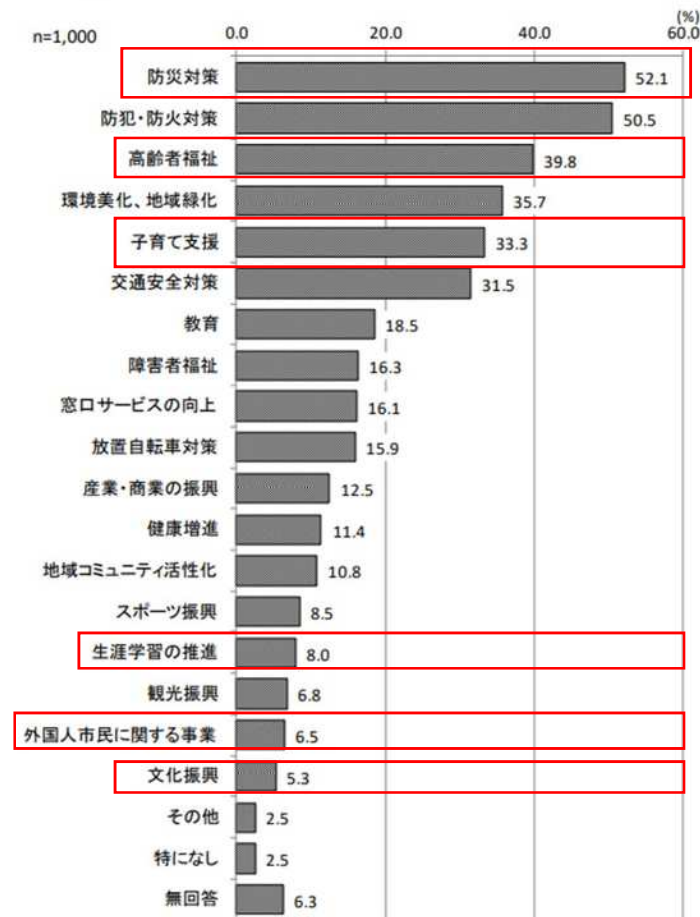
有効回収数：1,000件

有効回収率：50.0%

川崎区役所の事業で、今後、特に力を入れるべきだと思う事業を教えてください。

（あてはまるものに、5つまで〇）

「防災対策」(52.1%)が最も高く、次いで「防犯・防火対策」(50.5%)、「高齢者福祉」(39.8%)となっている。



川崎区の特徴 川崎区ってどんなところ？

区民アンケートからどのようなニーズが読み取れるかな？

(参考) 令和2年度川崎区区民アンケート等

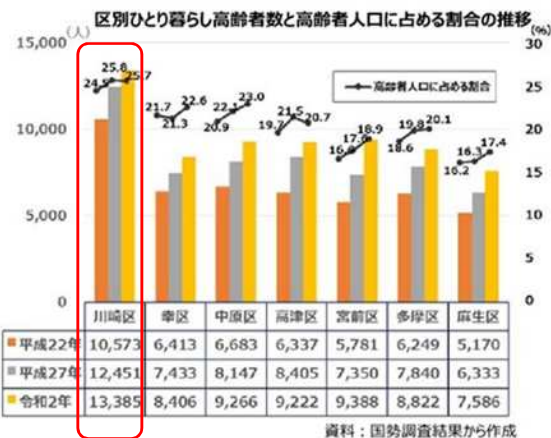
(一例)

- 地域特性を踏まえた**地域防災力の向上が必要**

市内で唯一
臨海部を有している立地条件や、外国人住民が多いなどの区の特徴を踏まえた対策が求められているよ

イラスト

外国人住民がもっと安心して暮らせる環境が必要かも



そのうち4人に1人がひとり暮らし

今後も高齢化の進展で増加が見込まれているよ

イラスト

高齢者が集まれる場所の提供や健康づくりに関する講座・イベントの開催などのニーズがあるかも

川崎区の特徴 川崎区ってどんなところ？

区民アンケートからどのようなニーズが読み取れるかな？

(参考) 令和2年度川崎区区民アンケート等

・ 子どもや子育て家庭を地域で支える環境づくり

区の地域特性として工場跡地に大規模マンションが建設され、地域とのつながりが希薄になるなど、慣れない環境での育児や子育ての孤立化に悩む保護者が増えているよ

イラスト

子どもの遊び場や子育て中の親が交流できる場の提供に対するニーズが高いかも

・ 外国人住民との共生の地域をめざす取組が必要

区内の外国人住民人口は市内で最も多く、国籍等の多様化が進んでいるよ

イラスト

外国人住民の子育て世帯の孤立化の防止や地域での相互理解を深めるコミュニティ形成に向けた取組が必要とされているみたい

・ 生涯学習や文化振興への取り組み



川崎河港水門

プラネタリー熱間圧延機歯車モニュメント

(参考) 市HP川崎区の産業遺産

区内には東海道の宿場として栄えた川崎宿などの歴史・文化資源や、20世紀の産業技術の発展を今に伝える近代遺産・産業文化財などがあるよ

イラスト

貴重な文化資源を活用した地域振興のニーズがあるかも

「川崎・渡田・富士見地域」の状況について

～ 地域の特性 ～

地域設定の考え方

今回のモデル地域である「川崎・渡田・富士見地域」は、中学校区を基本単位としつつ、町内会のエリアを考慮し、仮設定したものです。

川崎区には、中央地区、渡田地区、大島地区、大師地区、小田地区、田島中央地区、臨港地区の7つの連合町内会があります。

上記に基づき、川崎区については、以下の3地域を今回仮設定。

（「川崎」等の名称は中学校区を指す）

○川崎・渡田・富士見地域（町内会エリア：中央地区、渡田地区、大島地区）

※田島中学校区、川中島中学校区の一部を含む。

○田島・京町・臨港・桜本地域（町内会エリア：小田地区、田島中央地区、臨港地区）

○川中島・南大師・大師地域（町内会エリア：大師地区）

※モデル地域の詳細な町丁目一覧は別紙「地域分析資料」に掲載しています。

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

地域の特性①

川崎駅・京急川崎駅・八丁畷駅周辺は生産年齢人口及び単身世帯が比較的多い地区

川崎駅・京急川崎駅・八丁畷駅周辺及び新川通沿道は、15歳以上65歳未満人口（生産年齢人口）及び単身世帯が多い傾向がみられます。また、港町付近では生産年齢人口は多いが単身世帯は少ない特徴がみられます。



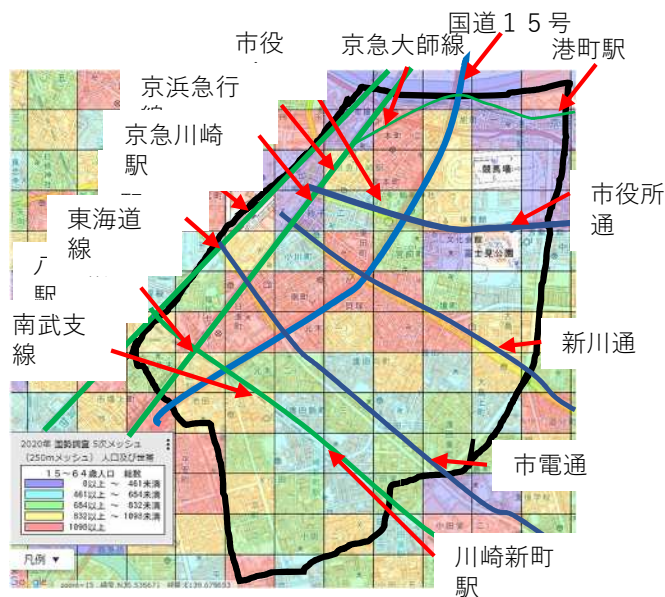
港町駅

夕方以降や土日を
中心に施設を
使いたい人が
いるかもしれない

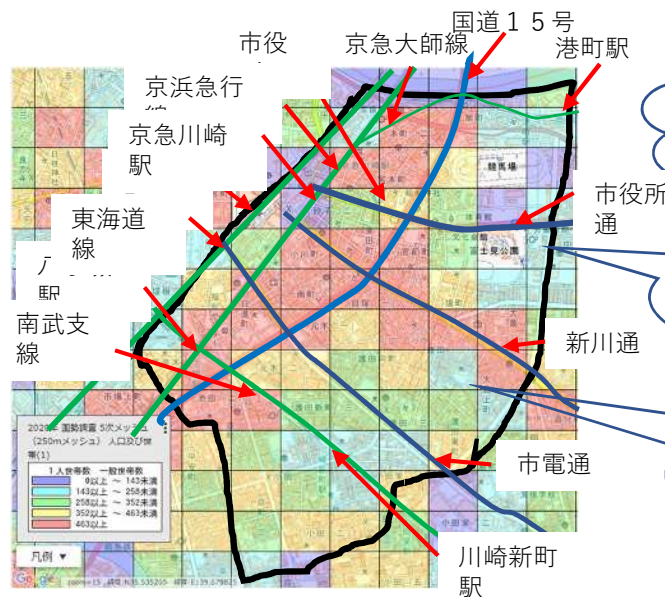
JR線や京急線の主要駅
から近く、そこを起点とし
て通勤通学をされる方が
多く住んでいるのかな



特に中央第一地区は、港町の大型マンションの建築による生産年齢人口の増も大きいのかも



15歳以上65歳未満人口



1人世帯数

若い子育て世帯からは、親子で無料又は安く参加できるイベントのニーズがあるかも

黒い枠は今回のモデル地域の範囲を表しているよ

赤や黄は数が大きく、紫や水色は数が小さいことを表しているよ

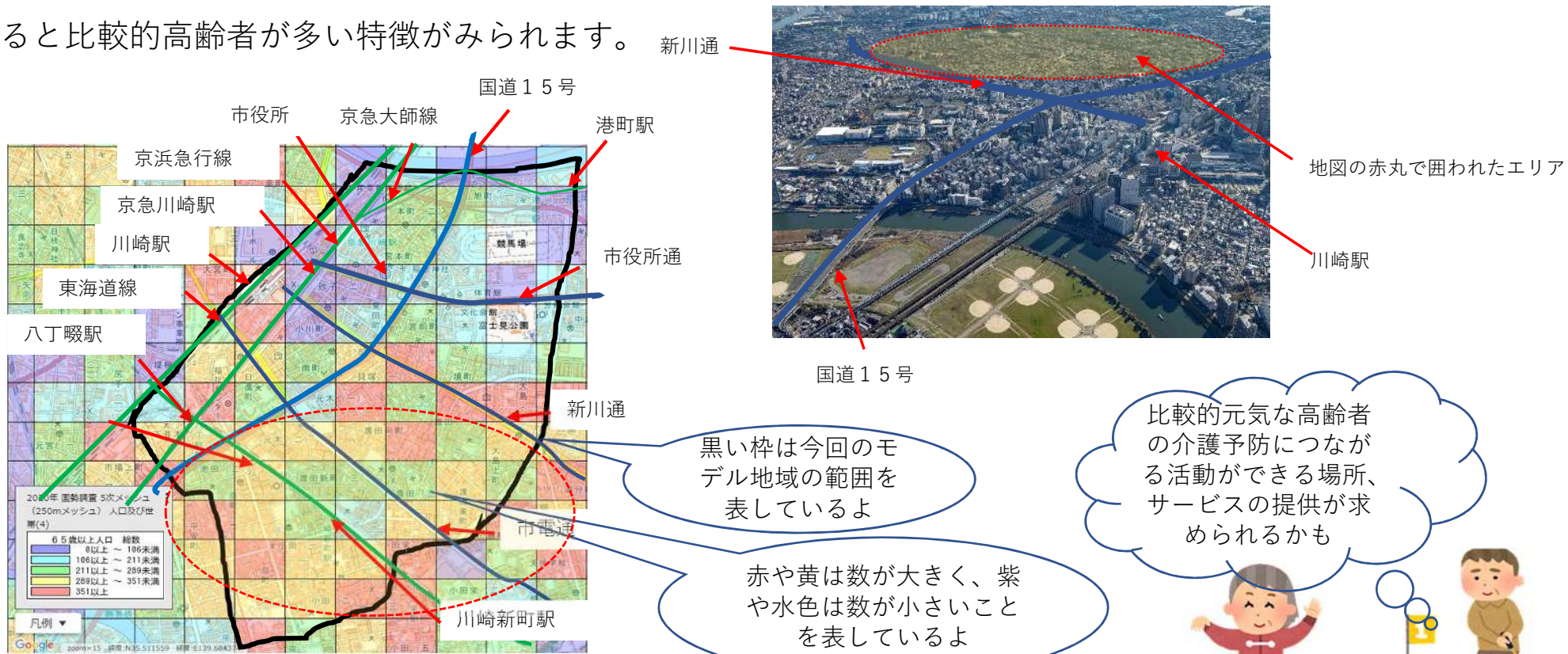


(参考) 地理院地図及び2020年国勢調査を用いてJSTATMAPで作成

地域の特徴②

モデル地域の南側は高齢者が比較的多く住む地域

- ・ おおむね国道15号の東側及び新川通の南側は低層の住宅街が広がっています。前のページのエリアと比較すると比較的高齢者が多い特徴がみられます。



(参考) 地理院地図及び2020年国勢調査を用いてJSTATMAPで作成

幸区の特徴

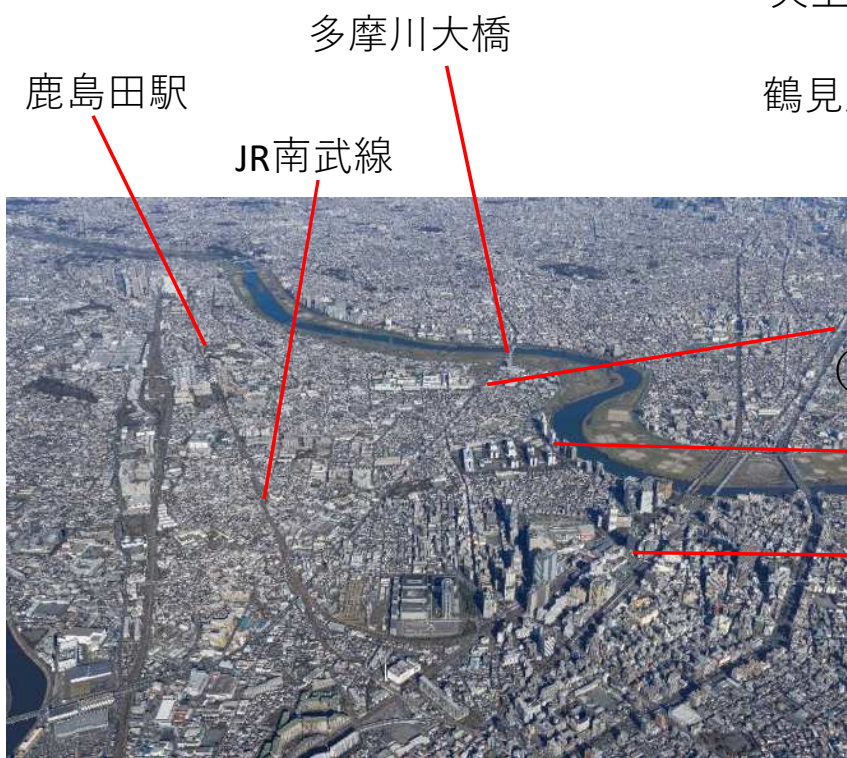
～ 幸区ってどんなところ？ ～

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

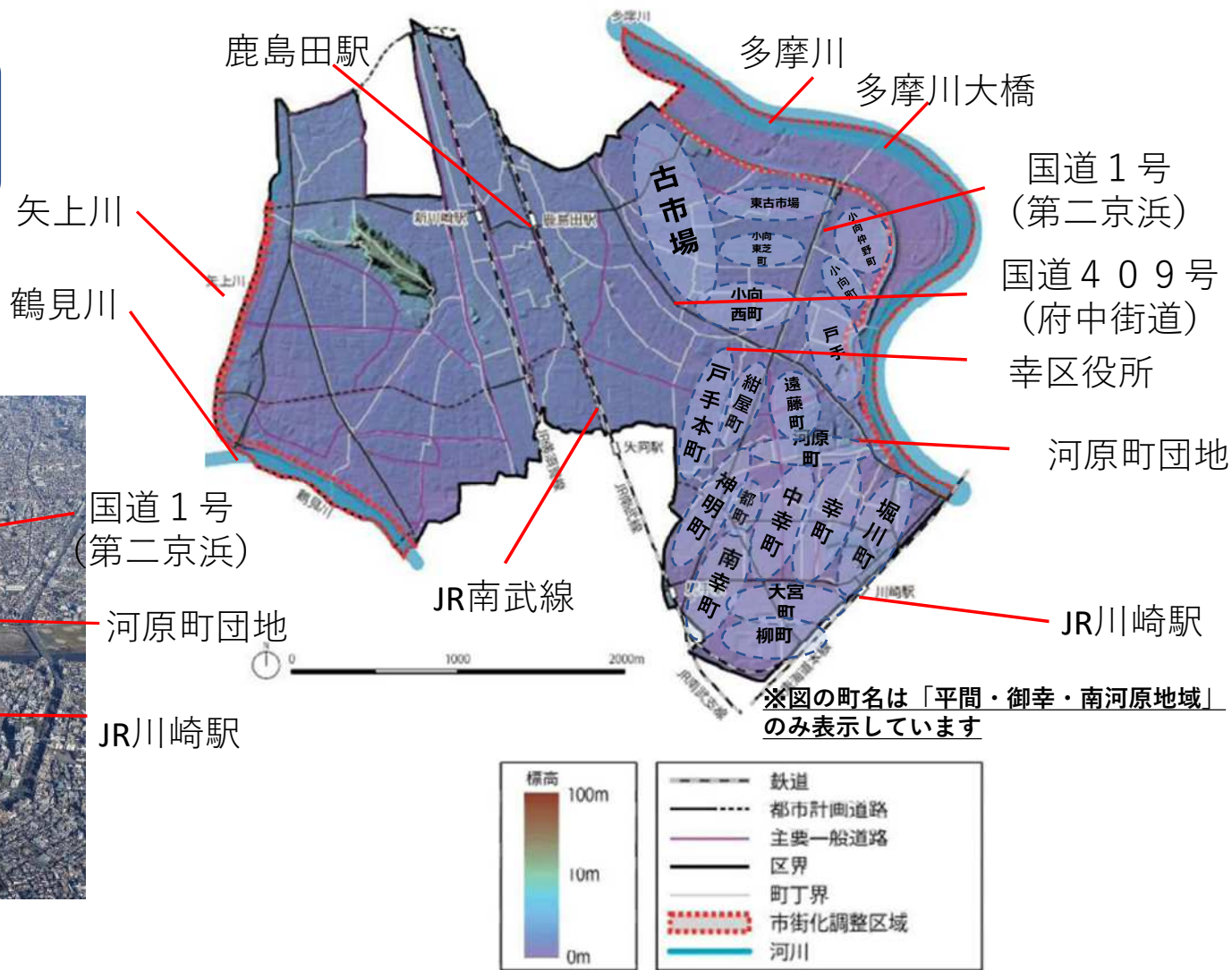
幸区の特徴 幸区ってどんなところ？ ～地形～

地形の特徴

- 平坦な地形
- 多摩川、鶴見川、矢上川の3本の河川に囲われた地形



川崎駅方面から見た幸区全景



(参考) 川崎市都市計画マスタープラン幸区構
想

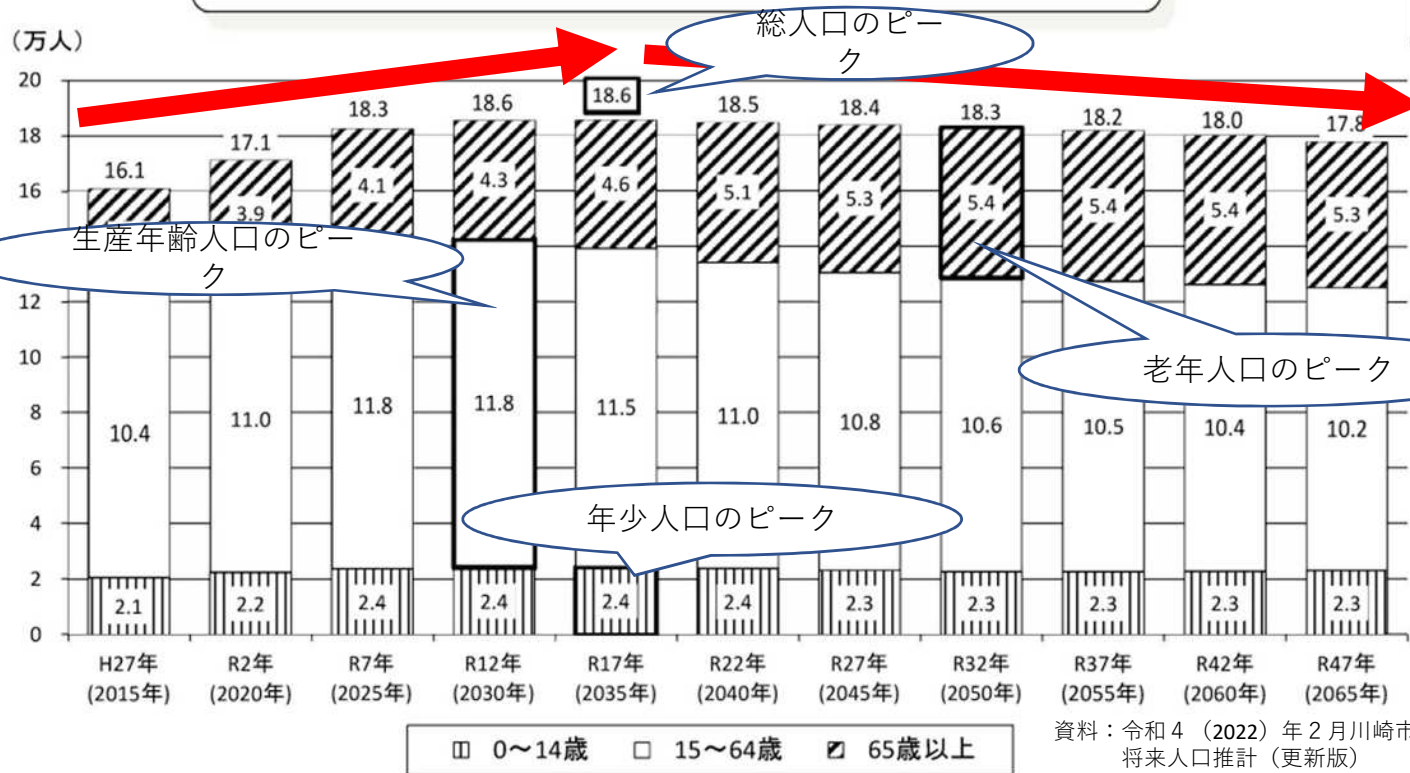
(令和2年12月改定版)

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

幸区の特徴 幸区ってどんなところ？～人口～

幸区の人口は令和17（2035）年頃の約18.6万人をピークに、その後は減少過程への移行が想定されています。市全体と比較して、年少人口及び生産年齢のピークが遅いのが特徴です。

幸区将来人口推計結果



市全体の推計

総人口のピーク	: 令和12 (2030) 年頃	約 160.3万人
老年人口のピーク	: 令和32 (2050) 年頃	約 48.1万人
生産年齢人口のピーク	: 令和7 (2025) 年頃	約 105.8万人
年少人口のピーク	: 令和2 (2020) 年頃	約 18.9万人

資料：令和4（2022）年2月川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた将来人口推計（更新版）

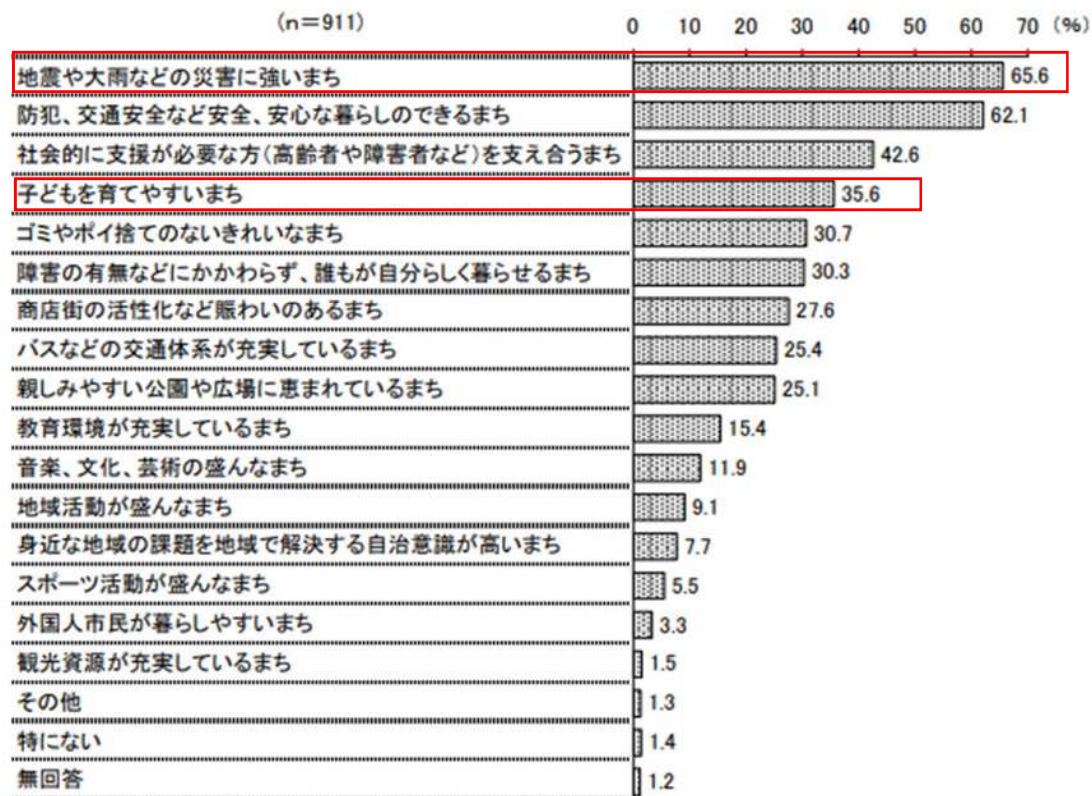
幸区の特徴 幸区ってどんなところ？ ～区民ニーズ～

区民アンケートの例

調査期間：令和4（2022）年
10月14日～10月28日
調査対象：幸区在住の満18歳以上の個人
（住民基本台帳から無作為抽出）
有効回収数：911件
有効回収率：45.6%

(5) 「10年後の幸区」について、どのような「まち」をめざすべきか（複数回答）

「地震や大雨などの災害に強いまち」が65.6%で最も高く、次いで「防犯、交通安全など安全、安心な暮らしのできるまち」(62.1%)、「社会的に支援が必要な方（高齢者や障害者など）を支え合うまち」(42.6%)と続いている。



幸区の特徴 幸区ってどんなところ？ ～区民ニーズ～

区民アンケートからどのようなニーズが読み取れるかな？

(一例)

・ 地域防災力の強化

3本の河川に囲まれた立地や令和元年東日本台風などを契機に防災への意識が一層高まっているよ

イラスト

地域住民による、防災訓練や防災に関する会議などを開催していく必要があるかも

・ 子どもを育てやすいまち

大規模マンションへの子育て世帯の転入等に伴い、子どもの人口が増加しているよ

イラスト

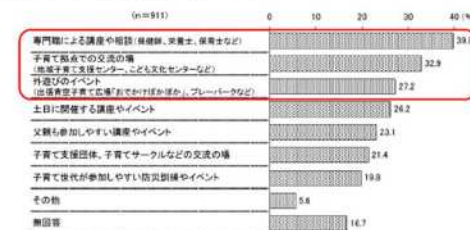
他のママ、パパとも交流して情報交換したい

子育てについて相談したい

子どもを外で思い切り遊ばせたい

(3) 子育て支援の取り組みについて効果的だと思うもの (複数回答)

「専門職による講座や相談」が39.8%で最も高く、次いで「子育て拠点での交流の場」(32.9%)、「外遊びのイベント」(27.2%)と続いている。



幸区の特徴 幸区ってどんなところ？ ～区民ニーズ～

区民アンケートからどのようなニーズが読み取れるかな？

(一例)

・ 地域防災力の強化

3本の河川に囲まれた立地や令和元年東日本台風などを契機に防災への意識が一層高まっているよ

イラスト

地域住民による、防災訓練や防災に関する会議などを開催していく必要があるかも

・ 子どもを育てやすいまち

大規模マンションへの子育て世帯の転入等に伴い、子どもの人口が増加しているよ

イラスト

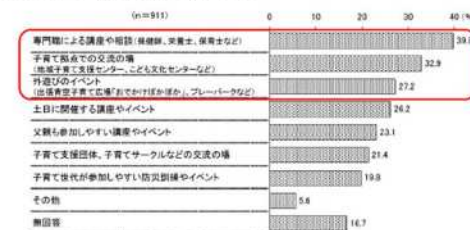
他のママ、パパとも交流して情報交換したい

子育てについて相談したい

子どもを外で思い切り遊ばせたい

(3) 子育て支援の取り組みについて効果的だと思うもの (複数回答)

「専門職による講座や相談(保健師、栄養士、保育士など)」が39.8%で最も高く、次いで「子育て拠点での交流の場(地域子育て支援センターなど)」(32.9%)、「外遊びのイベント」(27.2%)と続いている。



「平間・御幸・南河原地域」の状況について

～ 地域の特性 ～

地域設定の考え方

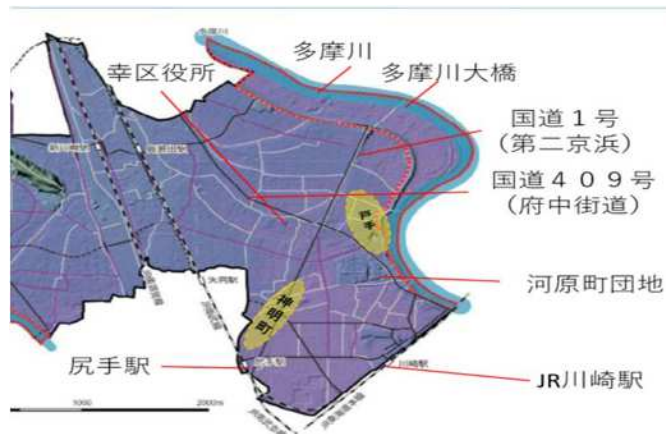
今回のモデル地域である「平間・御幸・南河原地域」は、中学校区を基本単位としつつ、利用者の移動容易性を考慮し、地形の高低差や鉄道路線等を踏まえ仮設定したものです。

※モデル地域の詳細な町丁目一覧は別紙「地域分析資料」に掲載しています。

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

地域の特性①

子育て世代が比較的多く住み人口が増加している地域（戸手、神明町など）



戸手・神明町の位置関係

人が多いイラスト



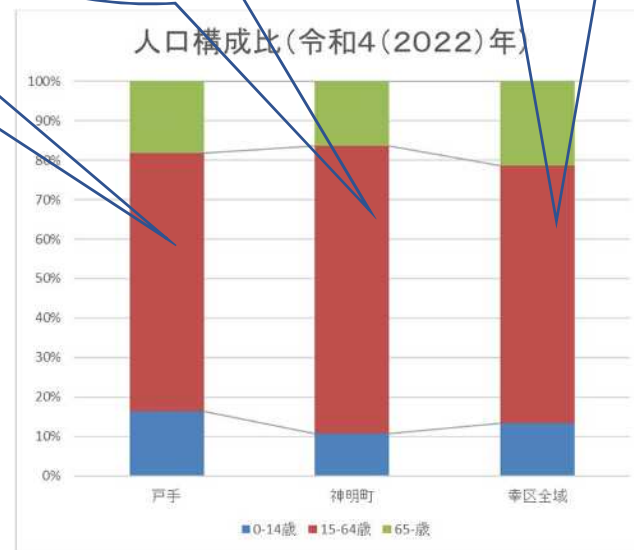
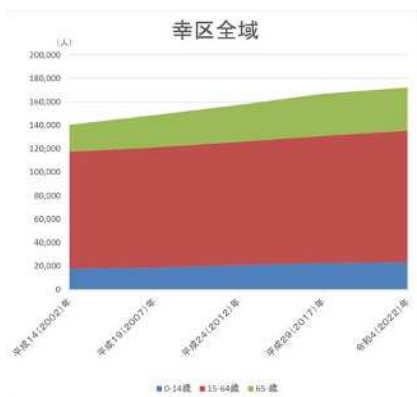
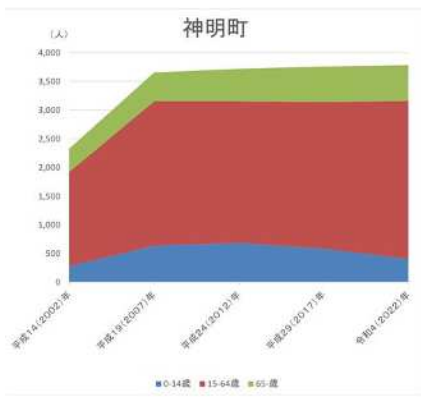
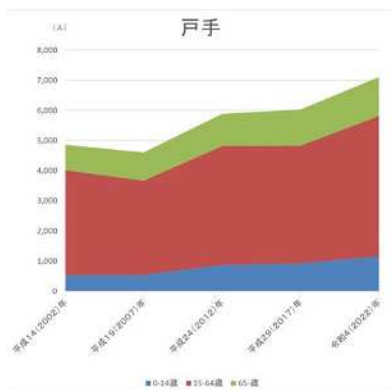
若い子育て世帯からは、親子で無料又は安く参加できるイベントのニーズがあるかも

戸手地区の年少人口の割合は16%、生産年齢人口の割合は66%

神明町地区の年少人口の割合は11%、生産年齢人口の割合は73%

幸区全域の年少人口の割合は13%、生産年齢人口の割合は65%、高齢者は21%だよ

人口動態

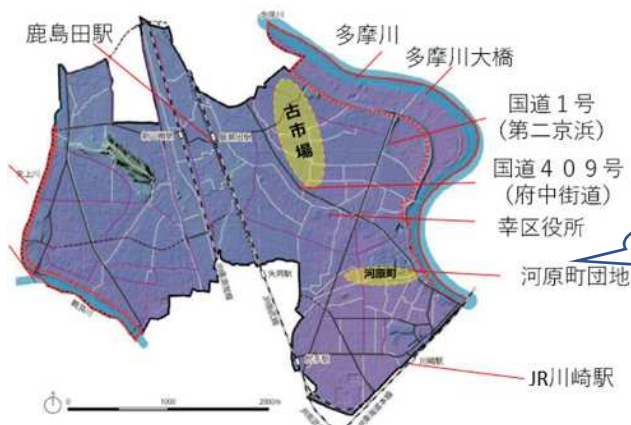


(参考) 住民基本台帳より作成

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

地域の特性②

高齢化が進行し人口が減少している地域（河原町、古市場など）



人が少ないイラスト



比較的元気な高齢者の介護予防につながる活動ができる場所、サービスの提供が求められるかも

河原町団地は昭和40、50年代に整備された団地だよ

古市場では、高齢者人口とともに、年少人口も増加しているよ

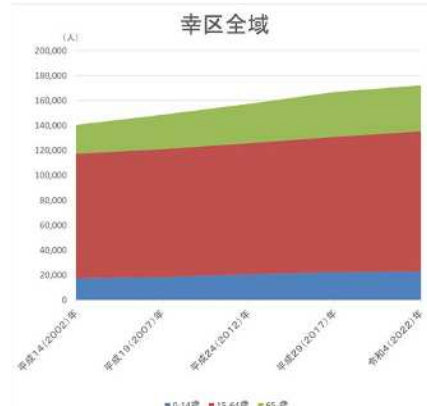
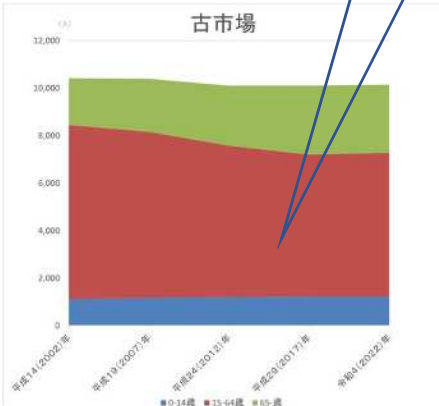
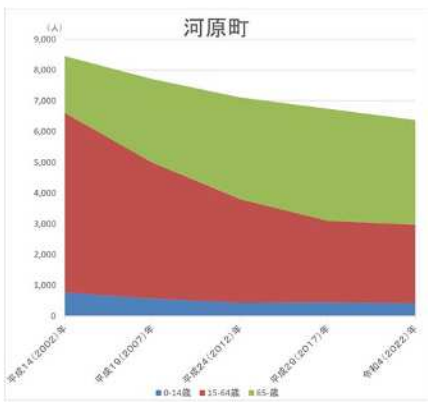
河原町地区の年少人口の割合は7%、高齢者人口の割合は53%

古市場地区の年少人口の割合は12%、高齢者人口の割合は28%

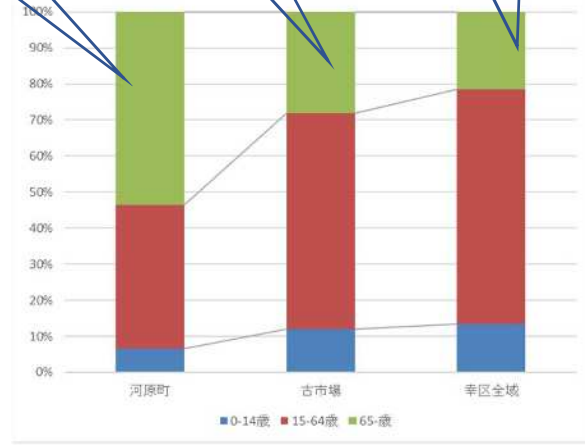
幸区全域の年少人口の割合は13%、生産年齢人口の割合は65%、高齢者は21%だよ

河原町・古市場の位置関係

人口動態



人口構成比(令和4(2022)年)

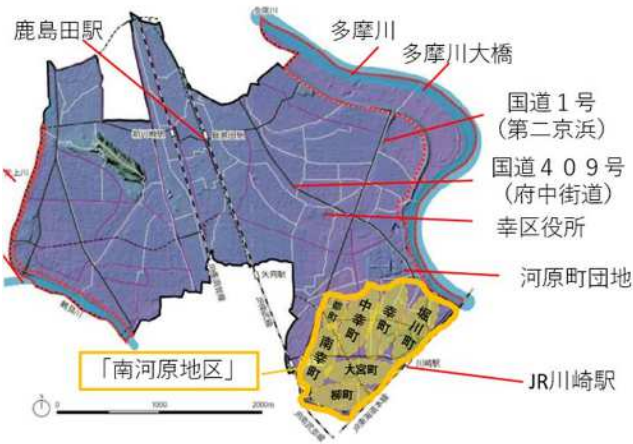


(参考) 住民基本台帳より作成

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

地域の特性③

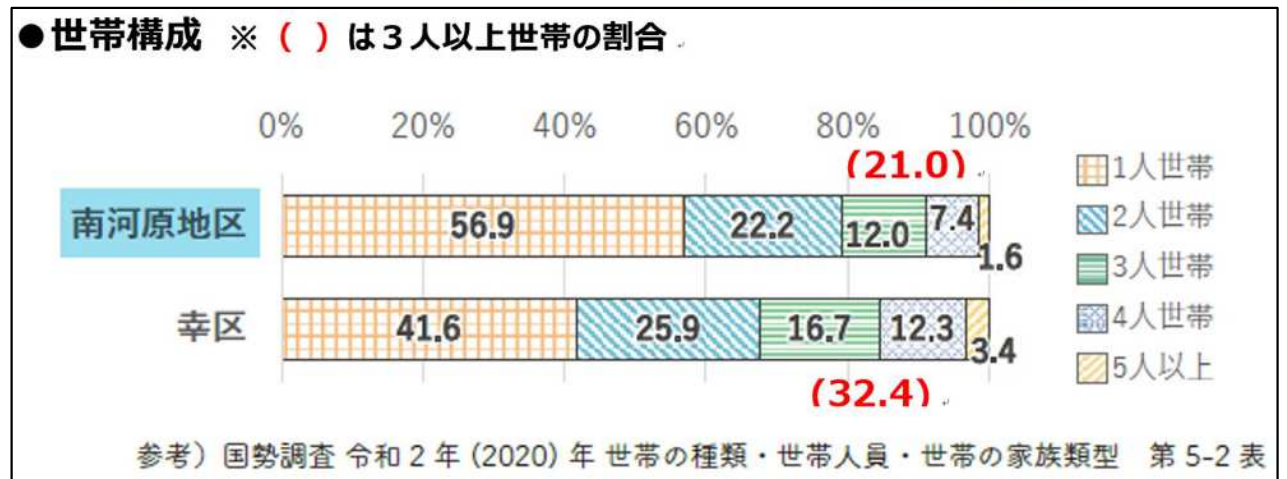
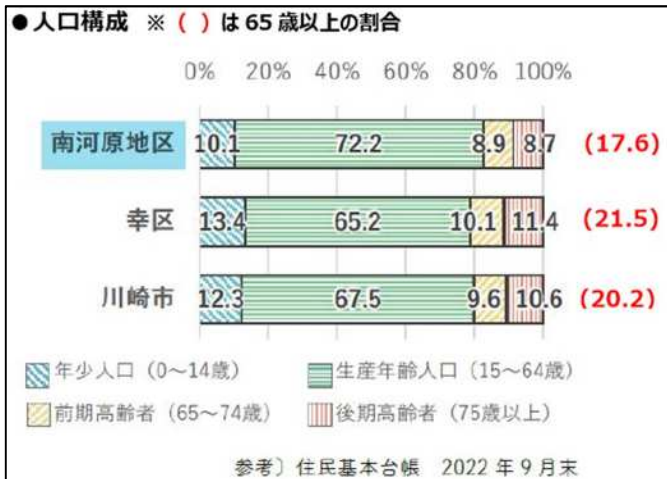
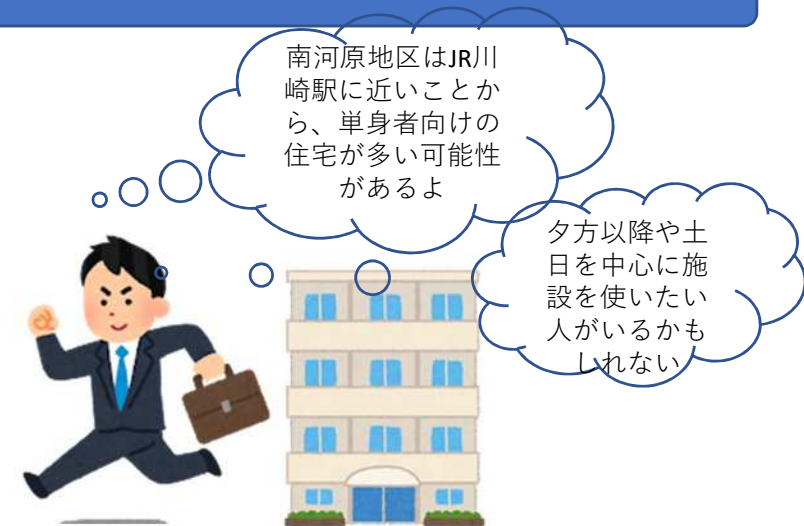
働き世代が単身で居住している地域（南河原地区）



- 川崎駅周辺地域である、南河原地区は、**生産年齢人口**が幸区及び市全体と比較して約5～7%**大きい**特性があります。
- 南河原地区は、**一人世帯が区全体と比較して多く、その割合は過半を超えています。**

※ 南河原地区

JR川崎駅周辺の大宮町、幸町、中幸町、堀川町、南幸町、都町、柳町を便宜上南河原地区と呼びます



高津区の特徴

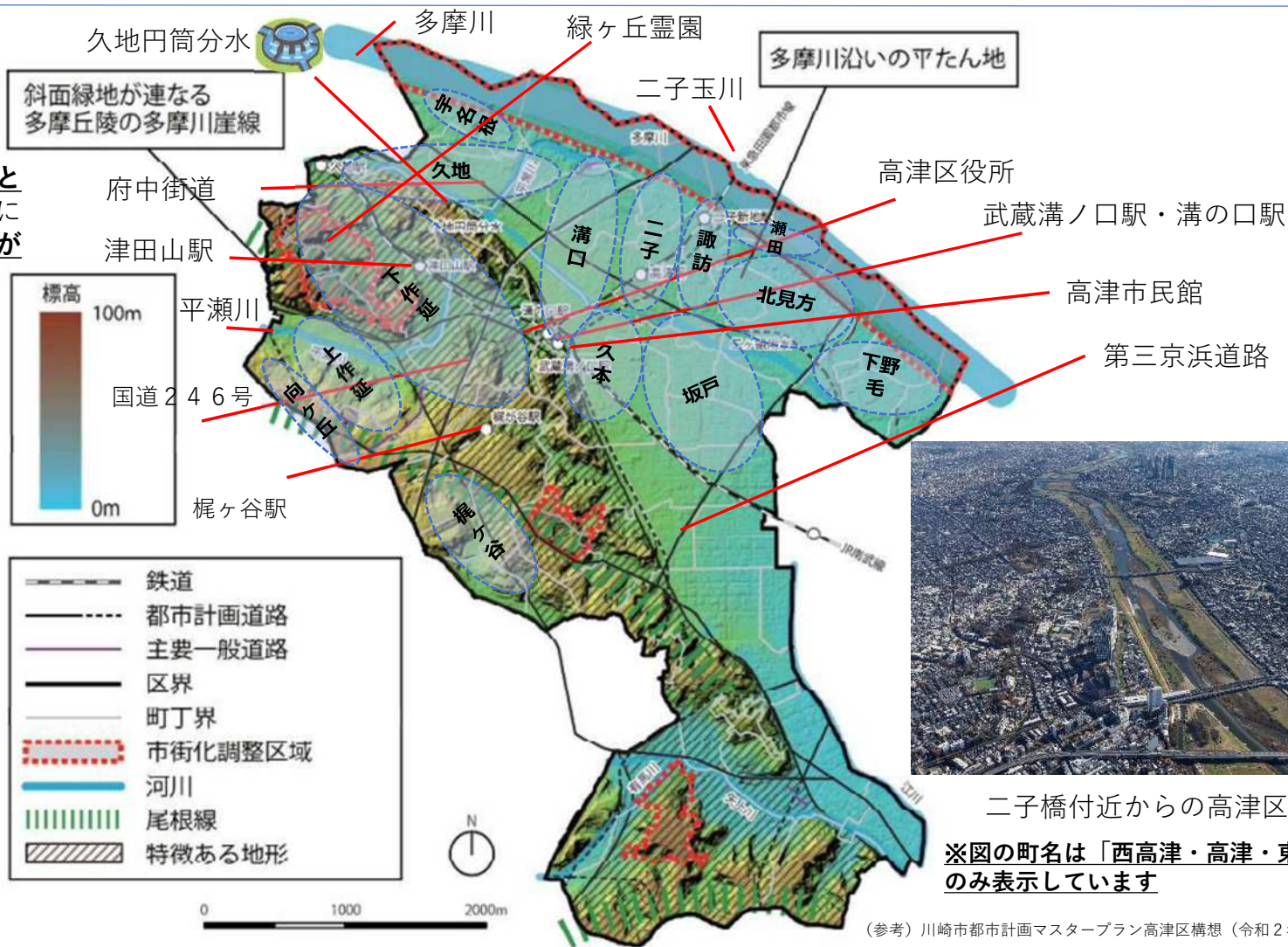
～ 高津区ってどんなところ？ ～

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

高津区の特徴 高津区ってどんなところ？ ～地形～

地形の特徴

- 多摩川に形づくられた平坦な地形と多摩丘陵の一角を形成する丘陵地によって構成された起伏のある地形が特徴



上作延周辺



二子橋付近からの高津区遠景

※図の町名は「西高津・高津・東高津地域」のみ表示しています

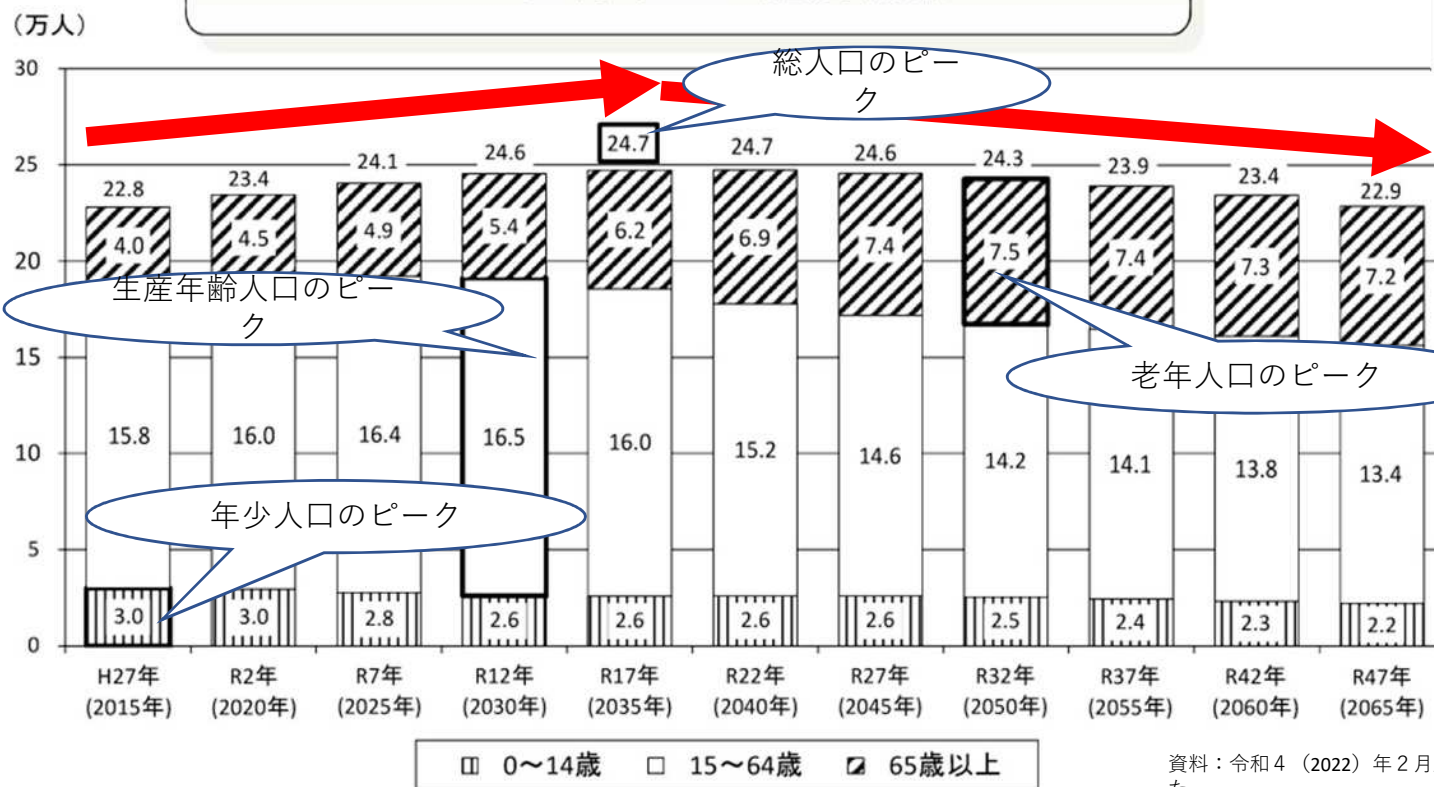
(参考) 川崎市都市計画マスタープラン高津区構想 (令和2年12月改定版)

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

高津区の特徴 高津区ってどんなところ？ ～人口～

高津区の人口は令和17（2035）年頃の約24.7万人をピークに、その後は減少過程への移行が想定されています。市全体の推計と比較して、年少人口のピークが早く、総人口及び生産年齢人口のピークが遅いのが特徴です。

高津区将来人口推計結果



市全体の推計

総人口のピーク	: 令和12 (2030) 年頃	約 160.3万人
老年人口のピーク	: 令和32 (2050) 年頃	約 48.1万人
生産年齢人口のピーク	: 令和7 (2025) 年頃	約 105.8万人
年少人口のピーク	: 令和2 (2020) 年頃	約 18.9万人

資料：令和4（2022）年2月川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた
将来人口推計（更新版）

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

高津区の特徴 高津区ってどんなところ？ ～人口～

- 夜間人口100人に対する昼間人口は76.3人

(参考) 令和2年度国勢調査

昼間は通勤、通学などで区外へ出ている人が多い特徴があるよ

イラスト

夕方以降や土日を中心に施設を使いたい人がいるかもしれない

- 小・中学校の児童数の人口に占める割合は市内では2番目に高い数値

(参考) 令和2年度国勢調査

子育て世帯が多く住んでいる特徴があるよ

イラスト

子どもや子育て支援が求められているかも

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

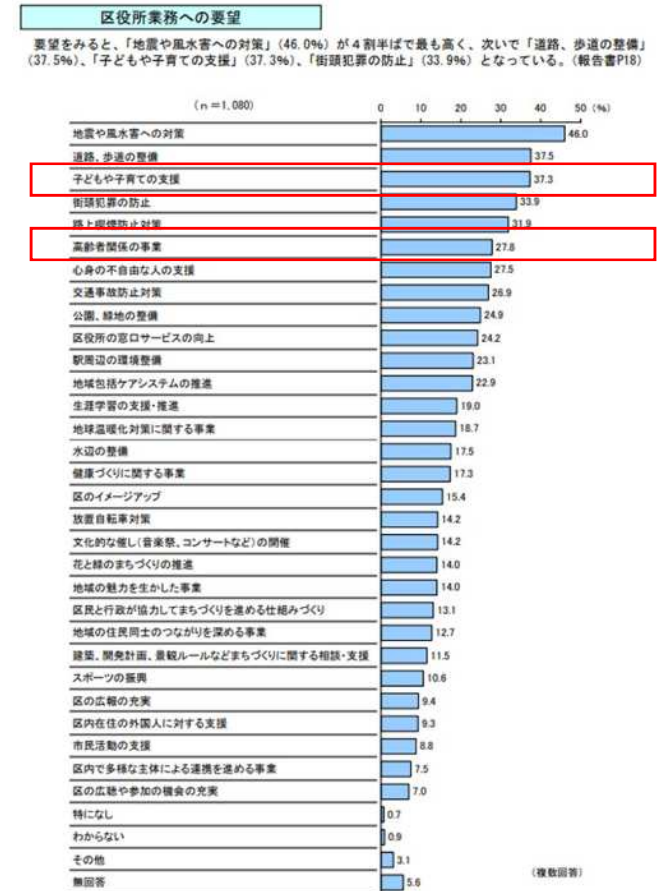
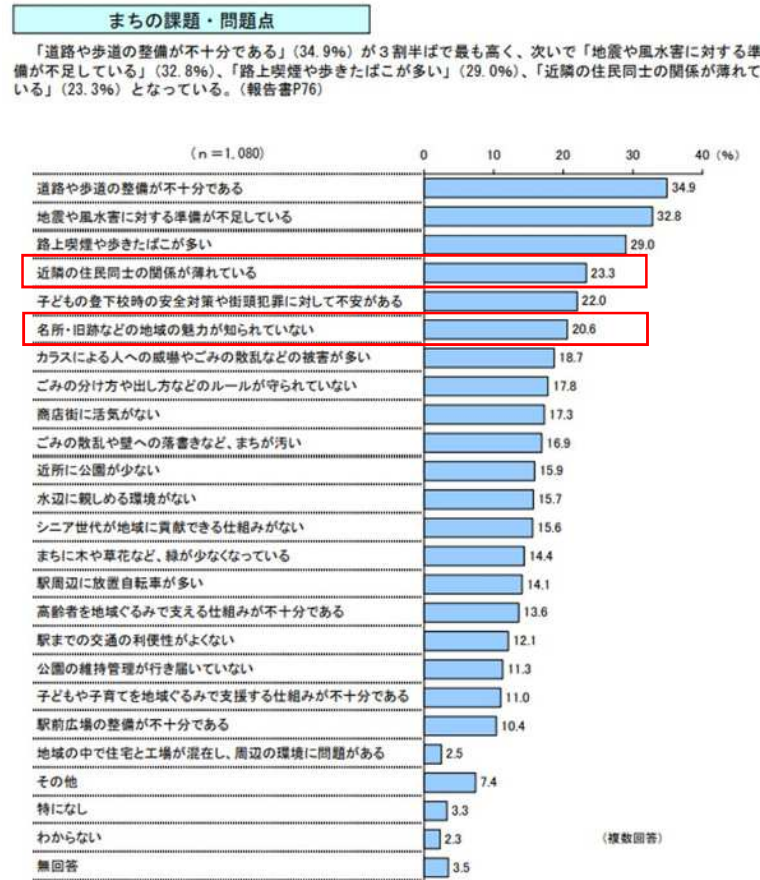
高津区の特徴 高津区ってどんなところ？ ～区民ニーズ～

区民アンケートの例

令和2年度高津区区民アンケート

調査期間：令和2（2020）年
10月1日～10月31日
調査対象：川崎市高津区在住の満18歳以上の男女個人
（住民基本台帳から無作為抽出）

有効回収数：1,080件
有効回収率：54.0%



高津区の特徴 高津区ってどんなところ？ ～区民ニーズ～

区民アンケートからどのようなニーズが読み取れるかな？

(参考) 令和2年度高津区区民アンケート等

(一例)

・ 人と人とのつながりや、気軽に集える場所が大切になっている

「近隣の住民同士の関係が薄れている」ことをまちの課題・問題点に挙げる区民の割合が多いよ

イラスト

身近に集い憩える場所、多くの区民が参加できるようなイベントの開催に対するニーズが高いかも

・ 子どもや子育ての支援が求められている

「区役所業務への要望」として、子どもや子育ての支援を挙げる区民の割合が多いよ

イラスト

子どもの遊び場や子育て中の親が交流できる場の提供に対するニーズが高いかも

高津区の特徴 高津区ってどんなところ？ ～区民ニーズ～

区民アンケートからどのようなニーズが読み取れるかな？

(参考) 令和2年度高津区区民アンケート等

(一例)

- 今後、より一層の高齢化が見込まれている

【令和元(2019)年10月】

▶川崎区、幸区、宮前区、麻生区で高齢化率が22%以上となっています。



(参考) 第8期かわさきいきいき長寿プラン

区内の高齢化率は18.8%
(令和元(2019)年10月現在)と全市平均より低い状況だけど、今後は高齢者の増加が見込まれているよ

イラスト

高齢者が集まれる場所の提供や健康づくりに関する講座・イベントの開催が求められているかも

- 歴史・文化、自然など魅力あふれる豊富な地域資源がある

区内には、大山街道や橘樹官衙遺跡群をはじめ、受け継がれてきた歴史と培われてきた文化が蓄積されているよ

名所旧跡などの地域の魅力があまり知られていないという課題が上がっているよ。

イラスト

貴重な文化資源を活用した地域振興のニーズがあるかも

「西高津・高津・東高津地域」の状況について

～ 地域の特性 ～

地域設定の考え方

今回のモデル地域である「西高津・高津・東高津地域」は、中学校区を基本単位として、**「地域ケア圏域」**（※）を踏まえ、仮設定したものの。なお、モデル地域の詳細な町丁目一覧は別紙「地域分析資料」に掲載しています。

（※）地域の状況を見える化し、地域づくりの更なる推進に向けて、歴史や文化に根差した地域をベースとして行政区よりも小さい範囲として設定した圏域。全市で**44**の圏域から成る。

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

高津区の特徴 高津区ってどんなところ？

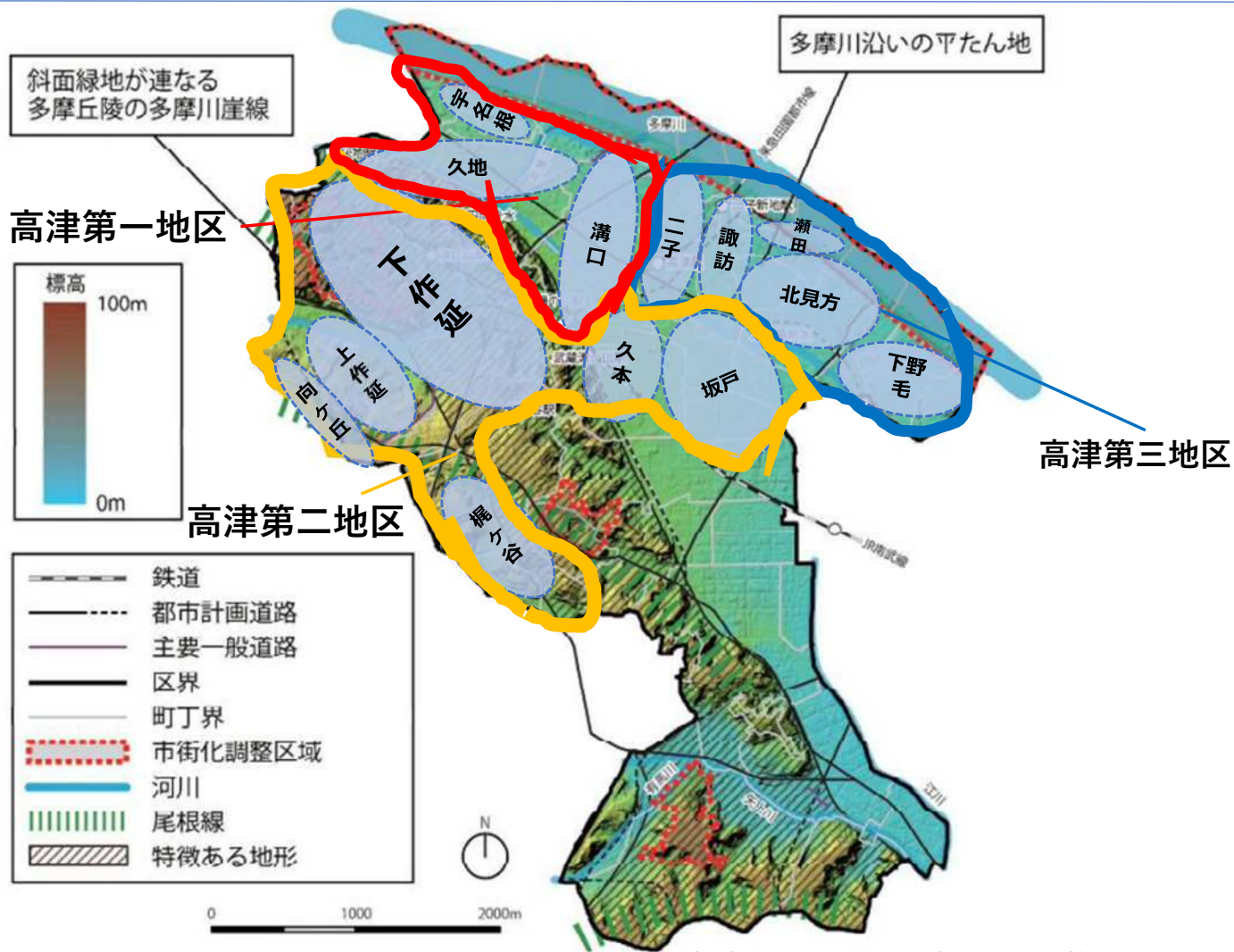
モデル地域と地域ケア圏域

●高津区の「地域ケア圏域」は、以下のとおり。

○高津地区（3地区：高津第一地区、高津第二地区、高津第三地区）

○橘地区（1地区：橘地区）

●「西高津・高津・東高津地域」は、上記のうち、高津地区を範囲として設定したもの。



(参考) 川崎市都市計画マスタープラン高津区構想 (令和2年12月改定版)

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

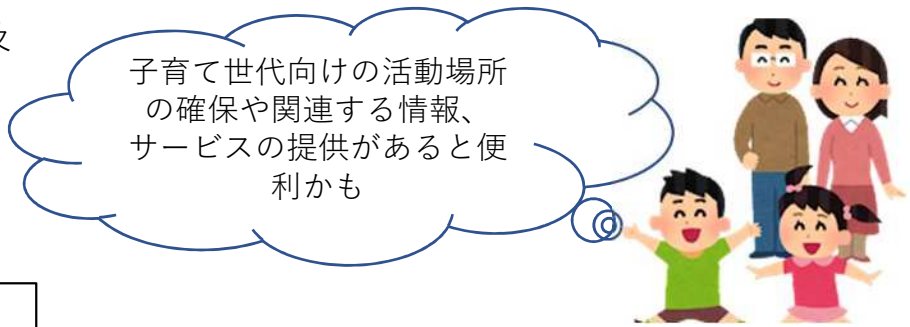
地域の特性①

高津第一地区・高津第三地区は生産年齢人口が比較的多い地区

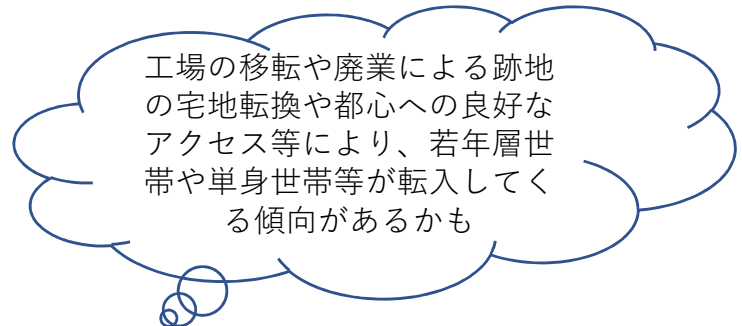
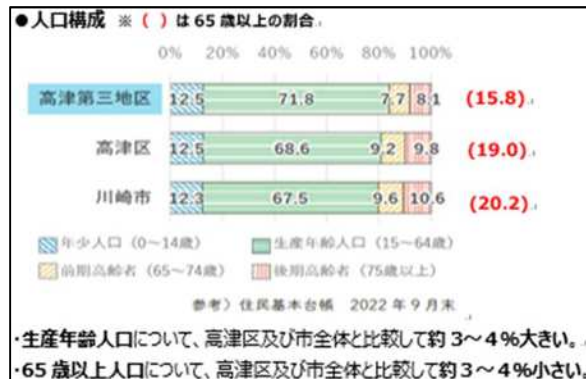
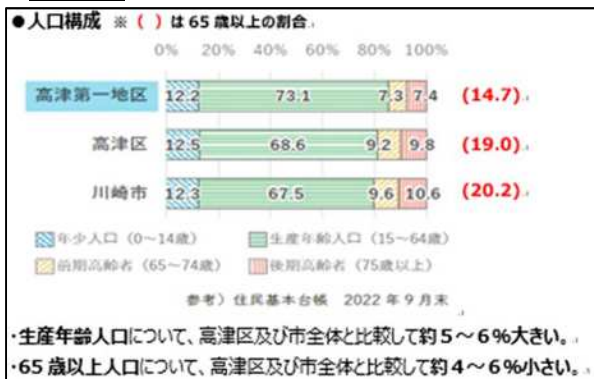
・高津第一・第三地区では、人口における**生産年齢人口割合**が高津区及び市全体と比較して**約5%大きくなっています**。

⇒高津第一及び第三地区は当初、大山街道沿道地区以外は農業が主体の地区でしたが、戦後、中小ものづくり工場の集積が進みました。

⇒近年はそれらの工場の移転や廃業により、**跡地がマンションなどの宅地になる傾向**が見られます。



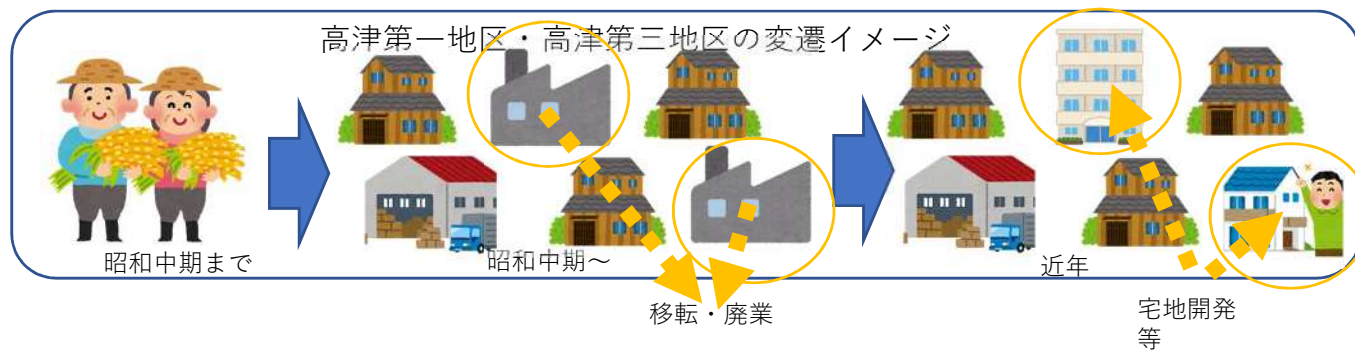
子育て世代向けの活動場所の確保や関連する情報、サービスの提供があると便利かも



工場の移転や廃業による跡地の宅地転換や都心への良好なアクセス等により、若年層世帯や単身世帯等が転入してくる傾向があるかも



高津第一地区・高津第三地区の位置



第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

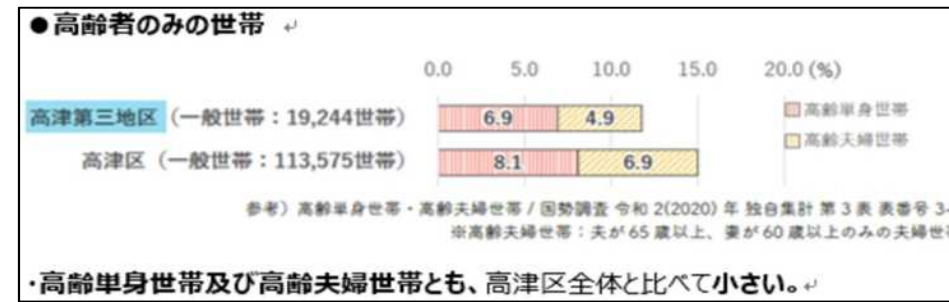
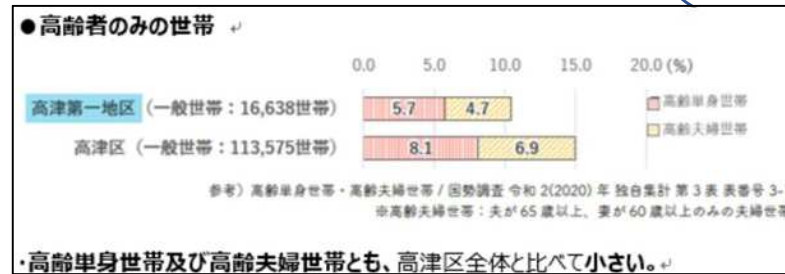
地域の特性②

高津第一地区・高津第三地区は若年層単身世帯が比較的多い地区

- 高津第一・第三地区の世帯構成は、**1人世帯が過半数を超えています。**
- 高齢者のみの世帯の割合も**区全体と比較すると**少なく**なっています。

東急田園都市線及び大井町線により都心とのアクセスが良く、昼間人口が夜間人口より少ないので、都内へ通勤、通学する若年層世帯、単身世帯、学生が比較的多いのかも

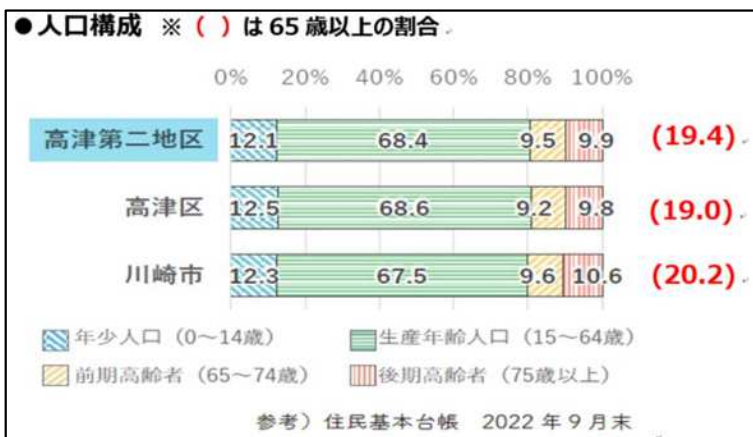
平日夜間や土日に活動ができる場や関連する情報、サービスの提供があると便利かも



地域の特性②

高津第二地区は区内では比較的高齢化割合が大きい地区

- 高津第二地区の人口構成について、高津区全体、高津第一及び第三地区と比べ**高齢者の割合が大きくなっています**
- 高津第二地区は多摩丘陵の始まりの位置にあたり、多摩川沿いの平地から一転して起伏が大きくなります。



通院や買い物、公共施設への移動のための労力は大きく、特に高齢者への移動への支援が求められるかも

比較的元気な高齢者の介護予防につながる活動ができる場所、サービスの提供が求められるかも



麻生区の特徴

～ 麻生区ってどんなところ？ ～

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

麻生区の特徴 麻生区ってどんなところ？

地形の特徴

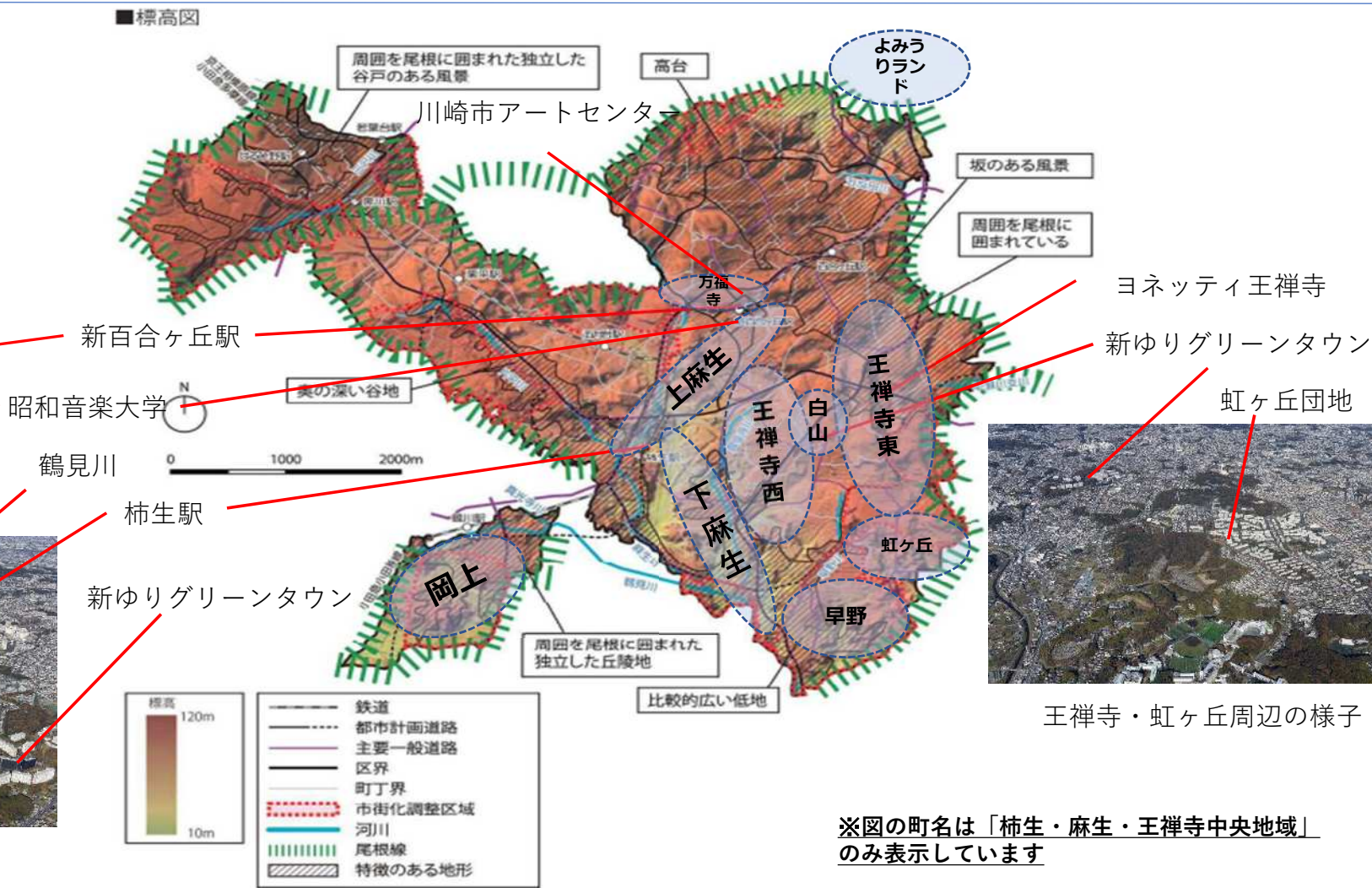
- 高低差のある地形
- 起伏に富んだ地形



新百合ヶ丘駅周辺の様子



柿生駅周辺の様子



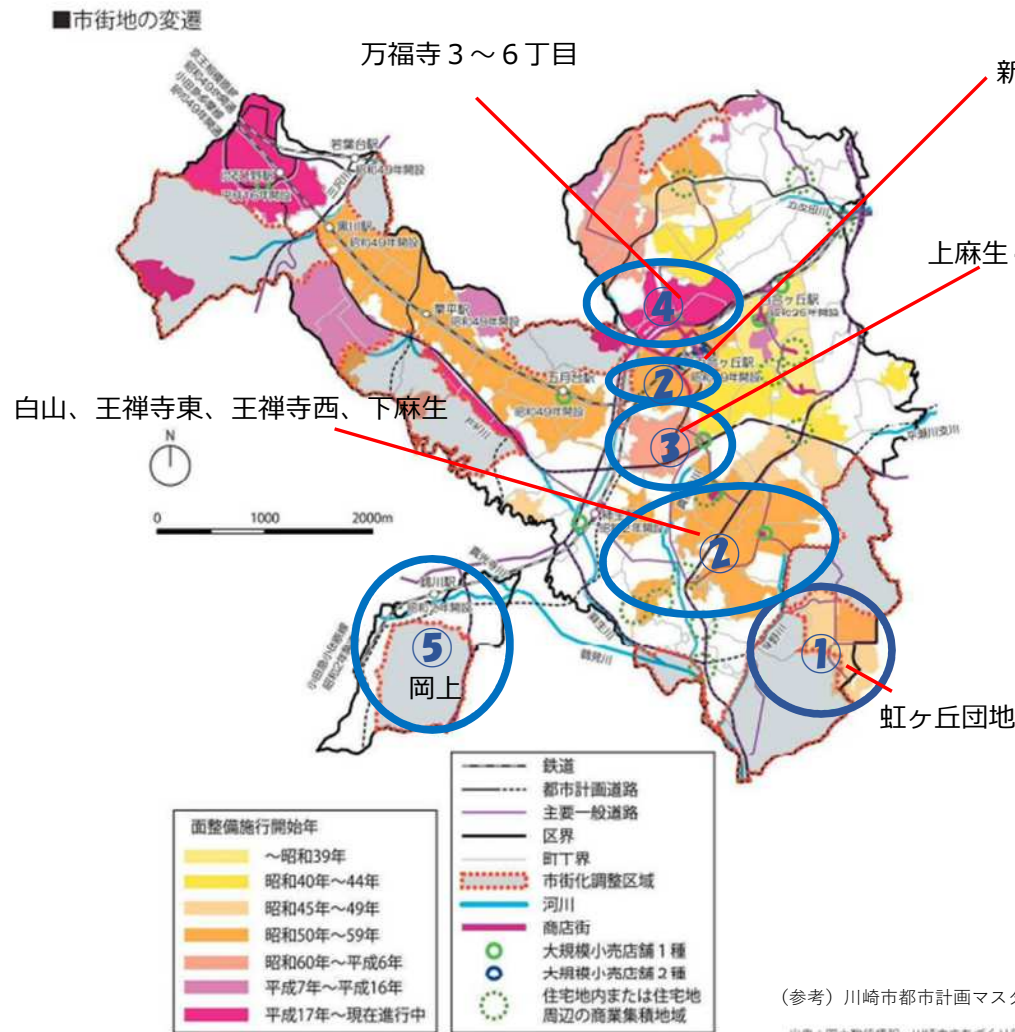
王禅寺・虹ヶ丘周辺の様子

※図の町名は「柿生・麻生・王禅寺中央地域」のみ表示しています

(参考) 川崎市都市計画マスタープラン麻生区構想(令和2年12月改定版)

出典：地籍院タイル(色別標高図)を加工して作成

「柿生・麻生・王禅寺中央地域」市街地の成り立ち



- ① 昭和40年代後半に、田園都市線の開通を契機として、虹ヶ丘団地を始めとした虹ヶ丘地区の宅地開発が始まる
- ② 昭和49年の小田急線新百合ヶ丘駅開業を契機に、昭和50年代頃から新百合ヶ丘駅周辺、白山、王禅寺東、王禅寺西、下麻生などで宅地開発が始まる
- ③ 昭和60年代から上麻生4丁目付近の開発が始まる
- ④ 平成17年頃から新百合ヶ丘駅北側の万福寺3～6丁目付近の開発が始まる
- ⑤ 岡上南部は市街化調整区域となっており、農地などが広がっている

(参考) 川崎市都市計画マスタープラン高津区構想(令和2年12月改定版)

出典:国土数値情報・川崎市まちづくり局

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

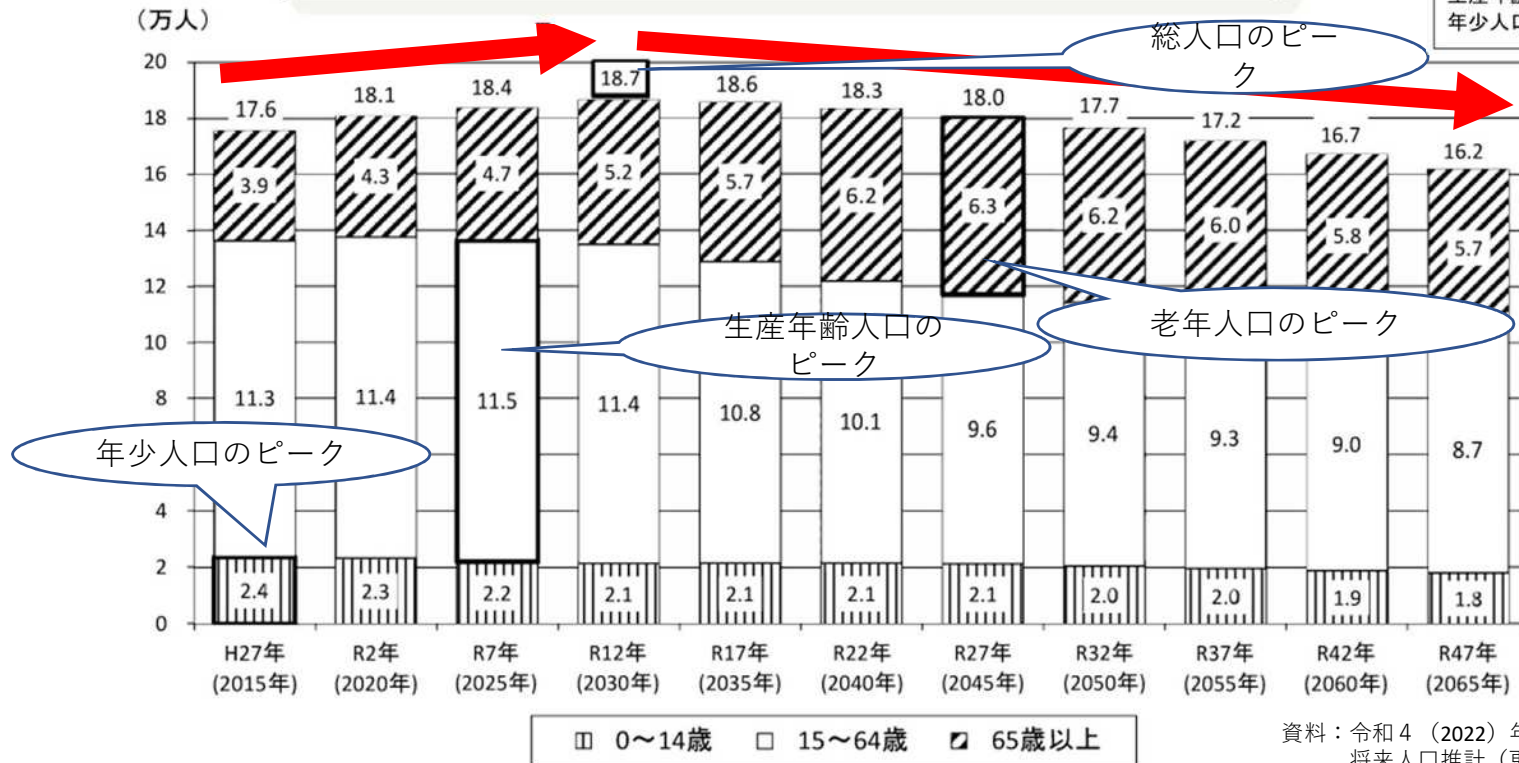
麻生区の特徴 麻生区ってどんなところ？

麻生区の人口は令和12（2030）年頃の約18.7万人をピークに、その後は減少過程への移行が想定されています。市全体と比較して、年少人口及び老年人口のピークが早いのが特徴です。

麻生区将来人口推計結果

市全体の推計

総人口のピーク	: 令和12（2030）年頃	約 160.3万人
老年人口のピーク	: 令和32（2050）年頃	約 48.1万人
生産年齢人口のピーク	: 令和7（2025）年頃	約 105.8万人
年少人口のピーク	: 令和2（2020）年頃	約 18.9万人



資料：令和4（2022）年2月川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた将来人口推計（更新版）

麻生区の特徴 麻生区ってどんなところ？

人口構成の特徴

- 夜間人口100人に対する昼間人口は77.4人。

(参考) 令和2年度国勢調査

昼間は通勤、通学などで区外へ出ている人が多い特徴があるよ

イラスト

夕方以降や土日を中心に施設を使いたい人がいるかもしれない

- 平均寿命が全国的にも長い

(参考) 令和2年度国勢調査、令和2年市区町村別生命表

令和5年度は長寿日本一の市区町村にもなったよ

イラスト

高齢者の活動が活発になるかも

- 小・中学校の児童数は市内では1番目に高い数値

(参考) 令和2年度国勢調査

子育て世帯が多く住んでいる特徴があるよ

イラスト

子どもや子育て支援が求められているかも

麻生区の特徴 麻生区ってどんなところ？

その他の特徴

- 農家戸数が市内で1番目に高い



- 自転車の利用が他区と比べて少なく、自家用車やバスの利用が比較的多い



- 「昭和音楽大学」、「日本映画大学」、「川崎市アートセンター」など芸術・文化関連施設等が集まり、「アルテリッカしんゆり」、「麻生音楽祭」、「あさお芸術のまちコンサート」など、様々な芸術・文化イベントが開催されている



「柿生・麻生・王禅寺中央地域」の状況について

～ 地域の特性 ～

地域設定の考え方

今回のモデル地域である「柿生・麻生・王禅寺中央地域」は、中学校区を基本単位としつつ、利用者の移動容易性を考慮し、地形の高低差や鉄道路線等を踏まえ仮設定したものです。

●上記の考え方に基づき、麻生区については、以下の3地域を今回仮設定した。

（「はるひ野」等の名称は中学校区を指す）。

○はるひ野・白鳥地域

○金程・西生田・長沢地域

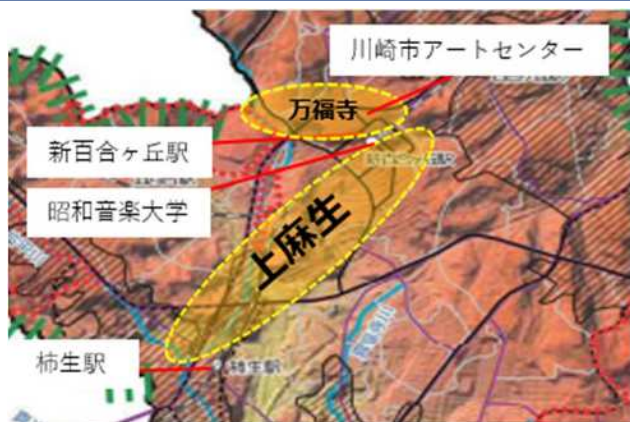
○**柿生・麻生・王禅寺中央地域**

※モデル地域の詳細な町丁目一覧は別紙「地域分析資料」に掲載しています。

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

地域の特性①

子育て世代が比較的多く住み人口が増加している地域（万福寺、上麻生地区など）



万福寺・上麻生の位置関係



人が多い
イラスト

麻生区全域の年少人口の割合は12%、生産年齢人口の割合は64%、高齢者は24%だよ

新しく開発された地域なので、ファミリー層が多く住んでいるのかも

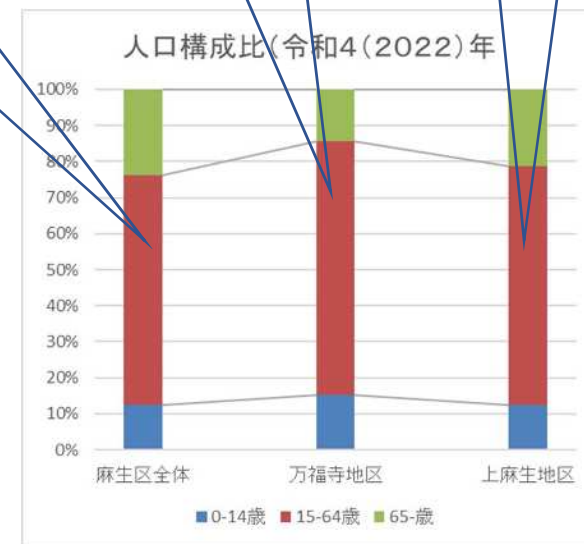
万福寺地区の年少人口の割合は15%、生産年齢人口の割合は70%

上麻生地区の年少人口の割合は12%、生産年齢人口の割合は66%

人口動態



(参考) 住民基本台帳より作成



第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」について ～川崎市による説明～

地域の特性②

少子高齢化・人口減少が進み人口が減少している地区（虹ヶ丘、白山地区など）



虹ヶ丘・白山の位置関係

この地区には昭和40、50年代に整備された大規模な団地があるね



同居の子が独立するなどにより世帯員が減少しているのかな

麻生区全域の年少人口の割合は12%、生産年齢人口の割合は64%、高齢者は24%だよ

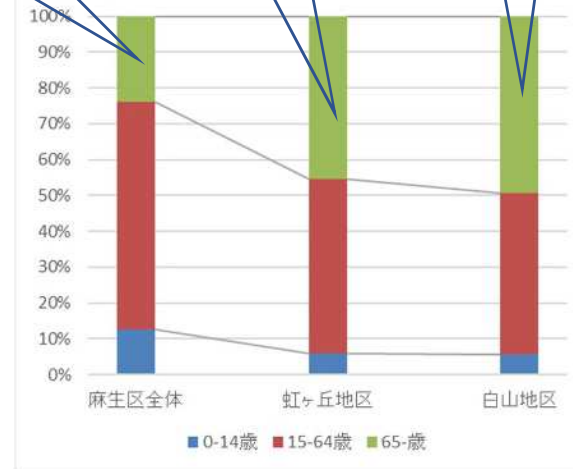
虹ヶ丘地区の年少人口の割合は6%、高齢者人口の割合は45%

白山地区の年少人口の割合は6%、高齢者人口の割合は49%

人口動態



人口構成比(令和4(2022)年)



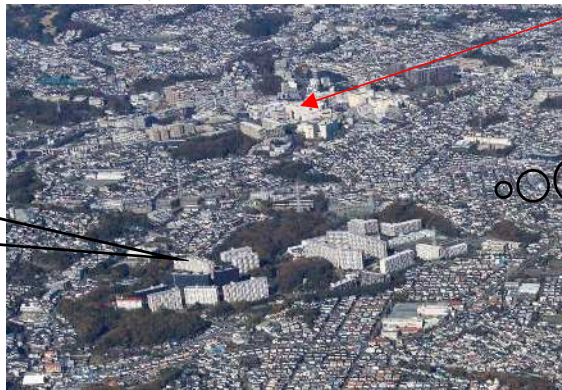
(参考) 住民基本台帳より作成

地域の特性③

長く居住している人が多く住む地域がある（王禅寺・白山地区など）

王禅寺、白山周辺は長く居住している人が多く住む地域

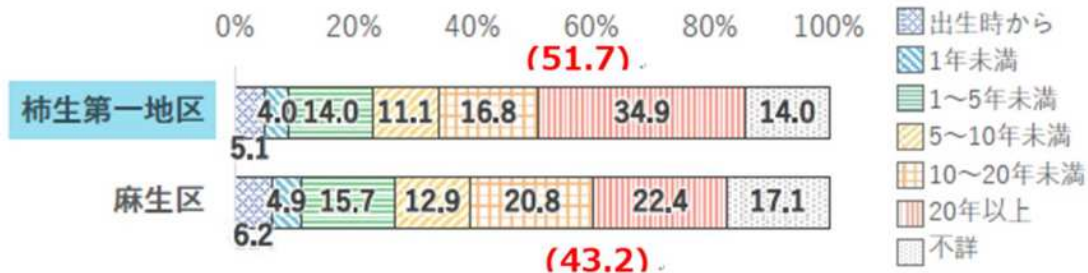
白山には、昭和56年から平成元年頃に開発された白山の新ゆりグリーンタウンがあるよ



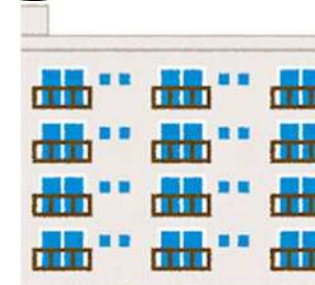
新百合ヶ丘駅

王禅寺は古い戸建ても多く、居住年数が長いものと考えられるよ

●居住年数 ※ () は 10 年以上居住の割合



参考) 国勢調査 令和2年(2020)年 第18表 男女、居住期間別人口-町丁・字等



※ 柿生第一地区

おおむね王禅寺、虹ヶ丘、白山、王禅寺西、王禅寺東周辺の地区をここでは便宜上柿生第一地区と呼びます

- ・過半数が 10 年以上居住者である。
- ・不詳が存在するため一概には言えないが、10 年以上居住の割合について、麻生区全体と比較して約 9%大きい。

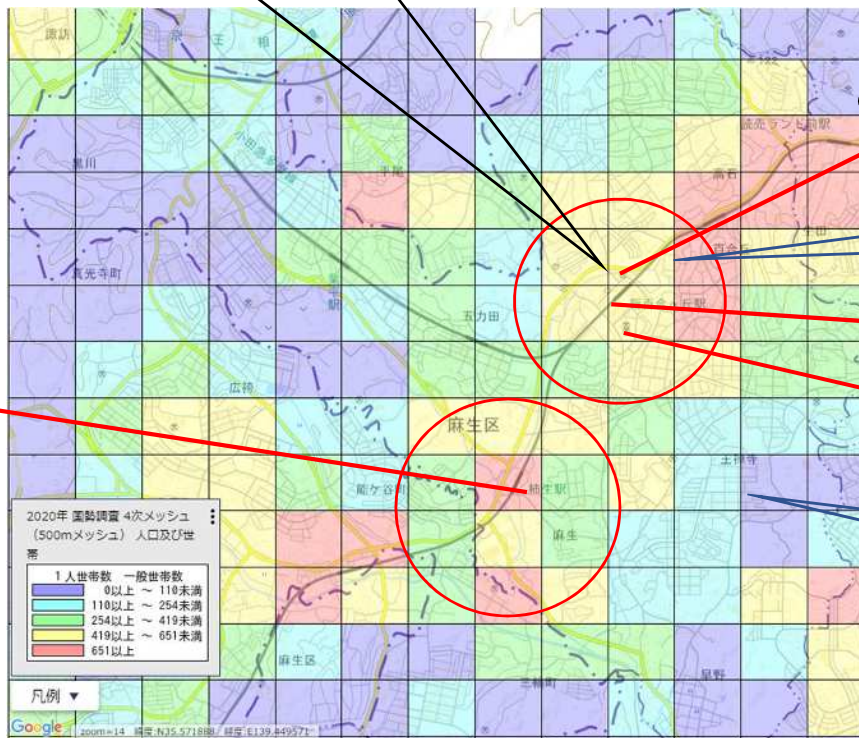
地域の特性④

単身世帯が比較的多い地域（新百合ヶ丘駅・柿生駅周辺など）

新百合ヶ丘駅周辺は商業エリアもあり大規模なマンションも多いほか、上麻生、万福寺には日本映画大学や昭和音楽大学などがあるよ

学生が一定数居住しているのかも

会社寮や学生寮もあることからアパート・マンション等の割合が多く、単身世帯も多いと思われるよ



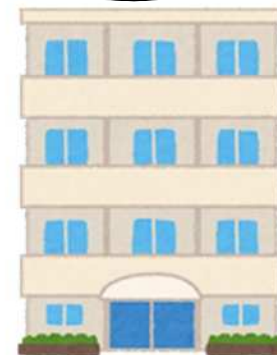
日本映画大学

赤や黄は数が大きいことを表しているよ

新百合ヶ丘駅

昭和音楽大学

紫や水色は数が小さいことを表しているよ



柿生駅

1人世帯数

(参考) 地理院地図及び2020年国勢調査を用いてJSTATMAPで作成